

（１）もおかベリー号の実証運行開始について

はじめに、「もおかベリー号」についてであります。中心市街地と周辺地区を結ぶ新しいコミュニティバスとして、4月24日に実証運行を開始いたします。このコミュニティバスについては、地域の要望を踏まえ、令和3年度以降、地域の実情に合った交通手段や、移動支援策の導入について検討を進めてまいりました。

運行ルートは、山前、大内、中村、久下田、物部、長沼の各地区と市街地を結ぶ10種類を設定しています。それぞれのルートについては、年末年始を除く月曜日から金曜日の間、週に1日、6便から8便を運行いたします。

運賃は1乗車100円で、未就学児および運転免許証を自主返納した高齢者は無料となります。また、もおかベリー号といちごバス、両方の利用促進を図るため、相互の乗り継ぎが無料になる乗継チケットを配布いたします。そのほか、より多くの方が利用できるよう、ルート内に、停留所以外の場所でも乗り降りできる「フリー乗降区間」と、電話予約で乗り降りできる「迂回ルート」を設定いたしました。

実証運行の期間は、令和6年3月までで、その間、利用人数やアンケートの結果を元に、運行経路やダイヤ、運行頻度などの見直しを行ってまいります。ぜひ多くの方にご利用いただき、ご意見やご感想をお寄せいただきたいと思っております。

（２）いがしらリゾートアウトドア春フェスについて

次に、いがしらリゾート アウトドア春フェスについてであります。昨年秋に開催し、大盛況であったアウトドアフェスの第二弾として開催いたします。

開催日時は、5月13日、土曜日、午前10時から午後7時までで、チャットパレスの芝生広場をメイン会場に、エリア内の各施設を周遊できるよう実施いたします。

内容は、昨年に引き続き、ファミリー層をメインターゲットに、全国でアウトドアショップ「WILD1」を展開する株式会社カンセキとのタイアップで実施いたします。今回は、いがしらリゾートのコンセプトであ

る「楽し・癒し・美味し」をテーマにしており、「楽しめる」イベントとして、いちごジャム作り、ピザ焼き、田植え体験、オリジナル万華鏡作りなどの親子向けワークショップや、バーベキュー、まき割り、たき火、ハンモックなどのアウトドア体験を行ってまいります。また、「癒し」を提供するイベントとして、井頭公園のローズフェスタ、井頭温泉のバラ風呂、エリア内を周遊するクイズラリー、自然の中で整うテントサウナなどを用意いたします。さらに、「美味しい」を提供するキッチンカーの出店や、初物メロンなどのスイーツ販売も行ってまいります。イベントの終盤は、グランピング宿泊券が当たる大ビンゴ大会や、打ち上げ花火などで締めくくる予定となっております。

そのほか、イベントに合わせて「いがしらリゾート インスタグラム フォトコンテスト」を開催いたします。期間は5月13日から6月13日までの1カ月間で、参加方法は、いがしらリゾートをフォローし、関連する写真に「#いがしらリゾート」を付け、投稿してください。作品の中から、抽選で、リゾート関連商品をプレゼントする企画となっております。

今回も、盛りだくさんの内容となっておりますので、ぜひ、多くの方にご来場いただき、リゾートを満喫していただきたいと思います。

### （3）真岡の夏まつり協賛観覧席の設置について

次に、真岡市最大のイベント「真岡の夏まつり」についてであります。今年は、7月21日、金曜日から23日、日曜日までの3日間、例年通りの規模で開催される予定となっております。そして今回は、夏まつりの新たな魅力を創出するため、真岡市観光協会が主催となり、22日、土曜日に開催される「大花火大会」など、一番華やかで熱気を感じられる時間帯に、ゆったりとした環境で楽しんでいただける「協賛観覧席」を市役所東側駐車場に設置いたします。

この観覧席は、協賛金をいただいた方に対して提供する席とし、協賛金は、観覧席の設営や運営費用として活用いたします。観覧席の種類は、一坪席が335席、二坪席が15席の合計350席となります。協賛金の金額は、一坪席が5千円、二坪席が1万円で、定員は、一坪につき4名まで、小学生未満の未就学児は、膝上に限り1名まで入場することができます。

お申し込みは、5月8日から6月15日までの期間に、真岡市観光協会ホームページの特設サイト、またはファックスで受付し、申し込み多数の場合は、公開抽選により当選者を決定いたします。なお、荒天により花火大会が順延となった場合は、24日、月曜日の開催となりますが、順延した月曜日の花火大会が中止となった場合は、協賛金としてお支払いいただくもので返金されませんので、あらかじめご了承ください。

その他、詳細については、主催の真岡市観光協会まで、お問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

#### （４）令和５年度版 真岡市オンリーワン事業について

次に、令和５年度版 真岡市オンリーワン事業についてであります。昨年に引き続き、真岡市が独自で実施している市民サービスをとりとまとめ、ホームページに掲載いたしました。

内容については、県内14市の中で、真岡市だけが行っている25のオンリーワン事業と、限られた自治体でのみ実施している21の事業を紹介しており、全体では、4つの新規事業を含む46の行政サービスを紹介しています。

特に、出産や育児に関する「子育てオンリーワン事業」については、令和5年度の子育てガイドブックや広報もおか5月号で特集しており、真岡ハイトラ運動公園 子ども広場において現在リニューアル中の大型看板にも表示し、PRしていく予定となっております。

そのほか、オンリーワン事業の一覧については、印刷したリーフレットや、SNSなどのデジタル媒体を活用しながら、今後の移住定住促進事業や、本市のプロモーション活動に役立ててまいります。

#### （５）带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成について

次に、带状疱疹ワクチンの接種についてであります。予防の推進と接種者の負担軽減を図るため、50歳以上の方を対象に、4月1日から接種費用の一部を助成しております。

带状疱疹は、痛みを伴う発疹が、顔や体の神経に沿って帯状に現れ、発疹が治った後も、带状疱疹後 神経痛により、長期にわたり苦しむ患者が

多い疾患であり、予防にはワクチン接種が有効であります。

助成額は接種費用の2分の1で、限度額は、生ワクチンが1回接種で4千円、不活化ワクチンが2回接種で、1回あたり1万円となります。

助成方法については、市内の医療機関で接種する場合は、助成額を差し引いた額でのお支払いとなります。また、市外の医療機関において接種を希望する場合は、事前に健康増進課へ申請したうえで、接種後、償還払いの手続きを行ってください。詳しくは、市ホームページ、または健康増進課までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

#### （6）新型コロナワクチン接種について

次に、新型コロナワクチンの「令和5年 春開始接種」についてご説明いたします。対象となる方は、65歳以上の高齢者、および64歳以下の方で基礎疾患のある方や医療従事者等となります。

接種券については、前回の接種から3カ月を経過した方を対象に、65歳以上の方は5月8日から、64歳以下の方は5月22日から、順次発送いたします。費用については、集団接種・個別接種ともに今年度も無料となりますので、希望される方は予約をお願いいたします。

なお、初回接種を受けていない方については、接種できる医療機関や日程が限られますので、希望される場合は、事前にコールセンター、またはホームページでご確認ください。その他、今年度の接種について詳しくは、市ホームページ、または、今月末に全戸配布するチラシをご覧ください。

コロナウイルス感染症の法的な位置づけは、5月8日以降、5類へ移行する見込みですが、重症化リスクが完全になくなったわけではありません。市民の皆さんには、引き続き、基本的な感染対策やワクチン接種を検討していただきたいと思っております。

#### （7）真岡市DX人材認定制度の運用開始について

次に、真岡市DX人材認定制度についてであります。令和3年4月に策定した真岡市DX戦略計画の推進にあたり、職員の市役所を変革するという意識と、そのためのスキル向上が重要であることから、意欲のある職員のさらなるレベルアップを目的として、この4月から運用を開始いたし

ました。

D X人材には、アドバイザー、エキスパート、スペシャリストの3種類があり、所定の研修を完了することで段階的にステップアップします。例えば、最上位のD Xスペシャリストは、「I C T技術や、データの利活用に関する高度な知識を有し、プロジェクトをマネジメントできる人材」と定義しており、本市では、令和7年度までに、D X人材を63名、うち、3名をスペシャリストとして認定することを目標としております。

本制度により、部局を超えたD Xリーダーを育成し、デジタルとアナログを融合した「誰一人取り残さない やさしい都市」、市民一人一人が自分に合った方法を選択できる「ハイフレックス市役所」の実現を目指してまいります。

#### （8）その他（押し街ボランティア、#キャンペーン）

その他といたしまして、事務局から2点、お伝えいたします。

1点目は、「押し街ボランティア」、通称「押しボラ」の募集についてであります。この事業は、昨年度から実施しているもので、高校生が、自治会や地域の団体などと一緒に活動することにより、地域の想いや絆を感じ、「推せる街にしよう」というコンセプトで高校生の参加者を募集しています。今年度、ご協力いただける団体は、市内の自治会や市民団体、N P Oなど8団体で、活動の内容については、学習支援や子育て支援、環境保全活動などを行っていただく予定となっております。

なお、受付状況についてであります。現在、想定を大きく上回る方からの申し込みをいただき、定員20名を超えております。そこで、募集期間を4月30日までとし、定員を50名に増やした上で、先着の20名を超えた方から30名を抽選とさせていただくことといたしました。詳しい内容については、市民協働推進室、またはコラボレもおかまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

2点目は、ハッシュタグキャンペーンについてであります。5月は、いがしらリゾート インスタグラム フォトコンテストとのタイアップ企画として実施いたします。応募方法は、インスタグラムで「igashiraresort」のほか、「mokacity\_official」、またはツイッターで「@mokacityhall」

をフォローしていただき、いがしらリゾートに関連する写真に「#mokafan」と「#いがしらリゾート」を付けて投稿してください。

今回は、コンテストとキャンペーンを同時に申し込むことが可能となり、ダブルチャンスとして、一万人プールペアチケットなどの特別賞品を抽選で15名の方にプレゼントいたします。期間は、いがしらリゾート インスタグラムフォトコンテストと同様に、5月13日から6月13日までとなりますので、ぜひ、ご応募ください。